

# ディーアイエスソリューション株式会社



## 業務用 iOS 端末の通信および 活用状況の可視化を実現



### 製品 & サービス

- ・ Cisco Security Connector (CSC)

### 課題

- ・ 業務利用する iOS 端末の  
通信と活用状況の可視化

### ソリューション

- ・ AMP Clarity による  
モバイル デバイスの可視化機能
- ・ Cisco Umbrella による  
DNS レイヤ セキュリティ

### 結果～今後

- ・ 社内利用 iOS 端末における通信と  
利用状況の可視化を実現
- ・ 最適な展開のタイミングを見極めながら、  
順次、全社に展開
- ・ IT 全般の運用負荷を削減する  
ソリューションやサービス提供に向け  
シスコと協創を続ける

ディーアイエスソリューション株式会社（以下、DSol）は国内最大級 IT 専門商社 ダイワボウ情報システムのシステム インテグレーション精鋭部隊です。クラウド、ネットワーク、アプリケーション、コミュニケーション、運用保守など、お客様課題を IT で解決するサービスとサポートを提供しています。今回、DSol では業務利用する iOS 端末の通信と活用状況の可視化を目的とした Cisco Security Connector (CSC) を導入。変化するワークスタイルに最適な活用法と、安全性を高める取り組みを行っています。

**ワークスタイル変革による効率化を推進するため、  
見えないところをしっかりと可視化したいと考えました。**

—— ディーアイエスソリューション株式会社 コミュニケーションインフラ部  
IP プラットフォーム課 課長 日向 重喜 氏

DSol は、シスコ ディストリビュータでもあるダイワボウ情報システム株式会社 (DIS) がさらなる CS 向上を目的として、ソリューション事業強化のため 100% 出資の子会社として 2004 年に設立されました。「最新の情報システムによるソリューション サービス & サポートの提供を通じて情報化社会の発展に貢献する」の企業理念のもと、働き方改革、ビジネスのデジタル化などニーズが多様化する中で、DIS グループの先進の情報技術と業務ノウハウを統合し、ビジネス上のあらゆるインフラを機能的かつ最適に支援するサービスとサポートを提供しています。

### 課題

ディーアイエスソリューション株式会社 コミュニケーションインフラ部 IP プラットフォーム課 課長 日向重喜氏はワークスタイルの変化について、次のように話します。

「弊社は会社支給のモバイル端末として iPhone を 100 台近く活用しており、近年ではモバイルを活用したリモートワークの比重が高くなりました。PC よりモバイル、メールよりも Cisco Webex Teams などのコラボレーション ツールを用いて、さまざまな場所にいる関係者のアイデアや情報を連携して、場所に縛られずにスピーディに対応するのが当たり前になってきました。客先での打ち合わせにどうしても同行できないエンジニアが、遠隔から Cisco Webex を活用して、あたかもその場にいるようなフェイス トゥ フェイスのコミュニケーションをすることで対応スピードと顧客満足を高めています。



ディーアイエスソリューション株式会社  
コミュニケーションインフラ部 IP プラットフォーム課  
課長

日向 重喜 様



ディーアイエスソリューション株式会社  
コミュニケーションインフラ部 IP プラットフォーム課  
係長

島田 泰臣 様

また、若手のエンジニアが参画したプロジェクトについて Cisco Webex Teams で先輩が常につきながら、随時アドバイスやサポートを行う、といったコラボレーションが加速しています。もちろん、これらは移動にかかる時間やコストを削減して生産性を高める、働き方改革としての側面もあります。」

その中で、iOS 端末における通信の可視化の必要性が高まった、と日向氏は語ります。

「iOS は安全、というのが一般的な認識ですが、悪意のある、なし、ではなく、正しい利用の仕方をしているのか、は企業の管理として把握しておくべきポイントです。現場の社員がどのようなアプリケーションを活用して、どのようなやり取りを行っているのか。PC や社内ネットワークはこれまでもしかるべき対応を重ねて安全を保っていますが、外に出るとなにもわからない、というのはよろしくありません。まずは、見えていないところをしっかりと可視化して、監視や制限をかけるのではなく、よい活用法を把握して、社内で共有することでもっと活用したい、というのがそもそもの思いです。」

DSol はシスコ プレミア パートナーとしてエンドユーザーにインテグレーションを含めたサービス、サポートを提供する事業を展開しています。DSol とシスコの間で四半期ごとに行われるビジネス レビューを通じて、まさにその課題を解決する CSC の存在を把握した DSol は、導入に向けての動きを進めます。

「我々のお客様からも、製造業や文教など業界を問わず、iOS 端末通信の可視化についてご相談をいただく機会が増えていました。ニーズはさまざまですが、監視や利用制限の強化というよりも、利便性を妨げずに業務効率化を図りたい、そのためにまずは中身を把握したい、という声が多いように思います。そういった声にお応えするためにも、まずは自社で導入して使いこなそう、と考えました。」(日向氏)

## ワークスタイルが変化する中、 iOS 端末での通信可視化が求められました

### ソリューション

DSol ではモバイル端末の支給タイミングに合わせて、営業職、技術職メンバーが利用する iPhone およそ 10 台から導入を開始しました。iOS 端末への展開を行う、ディーアイエスソリューション株式会社 コミュニケーションインフラ部 IP プラットフォーム課 係長 島田泰臣氏は、導入のメリットを次のように話します。

#### AMP Clarity モバイル デバイスの可視化機能

「CSC を構成する 2 つのセキュリティ モジュールのうちの 1 つである Cisco Advanced Malware Protection (AMP) が提供する Clarity 機能により、デバイスごとにアプリケーションの利用状況や、そこからの通信履歴が可視化されます。会社で禁止されたカテゴリのアプリケーションの場合、インストールはできますが、Cisco Umbrella と連携して通信を無効化することが可能です。すべてのデバイスの通信ログを一つ一つ追跡するのは現実的ではありません。その点、Cisco Security Connector は一目でわかりやすく表示されますので、状況が非常に把握しやすいです。職種によりのようなアプリケーションが活用されているのかがわかることで、業務効率化につながるものがあれば他のメンバーに推奨する、といった活用法が期待できます。また、アプリケーション カットでのデバイス利用状況も時系列で可視化できるため、たとえば特定の業務アプリがどのように社内でも活用されているか、業務改善見直しのデータともなるのです。」

#### Cisco Umbrella による DNS レイヤ セキュリティ

「CSC に内蔵される Umbrella モジュールは、iOS の DNS クエリによる怪しい通信を自動的にストップしてくれます。グローバルでトップクラスの検知率と対応スピードを誇る Cisco Talos との連携によりあらかじめフィルタリングされていますし、すべてのログを見る必要がなく、制限された通信だけをピックアップして把握できます。管理者側は煩わしい工数をかけることなく、通信の安全が保たれます。」



# Cisco Security Connector (CSC)

**iOS 環境に新しいレイヤでのセキュリティ対策を付加。これまでにない可視性と DNS ベースのセキュリティ機能を提供します。**

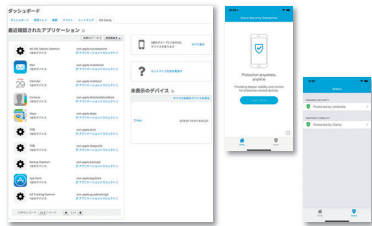
iOS のセキュリティが優れていても、インターネットはそうではありません。しかし、CSC により、モビリティを活用して成長するビジネスを保護できるようになりました。

iOS デバイス上のネットワークトラフィックの可視化を初めて実現し、ユーザがどこにいても、悪意のあるサイトへの接続をブロックすることができます。

## Cisco AMP Clarity による モバイル デバイスの可視化と保護

- アプリケーション利用状況を可視化
- 通信履歴と内容を可視化
- 危険な IP アドレスへの接続を防ぐ

Cisco AMP Clarity は、Cisco Advanced Malware Protection (AMP) が提供する、インストールしたデバイス内部の動作の可視化に特化したモジュールです。これにより、iOS デバイス上で利用される各アプリケーションの利用状況や、通信記録を可視化できます。



## CSC は 2 つの コンポーネントから構成され、 2 つの機能を提供します。

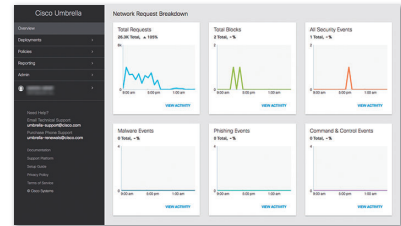


Cisco Umbrella は世界最大級の解析力と情報提供体制を誇るシスコのセキュリティインテリジェンス&リサーチグループ (Cisco Talos) と連携し、常に最新のセキュリティを提供。お客様側でソフトウェアやデータを更新する手間がかかりません。

## Cisco Umbrella による DNS レイヤセキュリティ

- DNS 問い合わせの暗号化
- ドメイン名の信頼性チェック
- 危険な Web サイトへの通信を防ぐ

CSC 内蔵の Cisco Umbrella モジュールは、iOS の DNS クエリをフックし、Umbrella のクラウド データベースで検査して問題がなければ、該当する IP アドレスを iOS に提供します。もし問題があるサイトであった場合、Umbrella の提供するブロックサイトへ誘導するなど、不正サイトへのアクセスからユーザを守ります。



### 優れた可視性

iOS デバイスやアプリケーションによって生成されるすべてのネットワークトラフィックを収集。インシデントの影響範囲を迅速、正確、簡単に特定でき、手動での調査は必要ありません。



### あらゆるケースを保護

従業員がメッセージ内のフィッシングリンクをクリックしたり、URL を誤って入力したりして、情報を盗もうとするサイトに誘導されてしまっても、Security Connector が接続を防ぎます。



### 幅広いエンドポイント保護

Security Connector は、Cisco Umbrella や Cisco Advanced Malware Protection for Endpoints と連携します。iOS App Store からダウンロードできます。



### 簡単な導入および管理

Security Connector は、クラウドマネージ型ソリューションです。Cisco Meraki Systems Manager など、モバイルデバイス管理 (MDM) ソリューションを使用して導入できます。

## 結果～今後

島田氏は、成果と今後の展開を、次のように話します。

「今後は最適な展開のタイミングを見極めながら、順次、全社に展開する予定です。当初は、このソリューションの導入をアナウンスすることによる抑止的な効果もあると思いましたが、運用開始後に実態を可視化してみると、そもそも禁止されているアプリケーションの活用も、特段問題のある通信も行われていないことがわかりました。社員の意識の高さを実感すると共に、これまで見えなかったところが見える、という安心感があります。」

日向氏は、成果と今後の展開について、次のように話します。

「我々は多くのお客様に iOS 端末を活用した業務効率向上を提供する立場ですので、今回のツールを得たことはお客様の課題解決に対して非常に有効だと感じています。すでに活用が進んでいる中で、使えなくなったり、利用を縛るのはなく、可視化、把握した上で安全な利用が求められています。今後、高齢化や少子化で IT 技術者の減少が進む中、我々に求められるのは高度化するシステム、ソリューションの確実な導入だけでなく、運用工数の削減、究極には自動化だと思っています。シスコとは今後もセキュリティのみならず、ネットワーク、IT 全般の運用負荷を削減するソリューションやサービス提供に向けて、協創を続けていきたいと思っています。」

### その他の詳細情報

Cisco Security Connector の詳細は、[www.cisco.com/jp/go/csc](http://www.cisco.com/jp/go/csc) を参照してください。

シスコ セキュリティソリューションの詳細は、[www.cisco.com/jp/go/security](http://www.cisco.com/jp/go/security) を参照してください。

# ディーアイエスソリューション株式会社



<b>所在地</b>	<b>東京本社</b> 東京都品川区大井 1-20-10 住友大井町ビル南館
<b>設立日</b>	2004 (平成 16) 年 10 月 5 日
<b>事業内容</b>	クラウド・データセンターサービス、 システムインテグレーション、アプリケーション開発、 コミュニケーションエンジニアリング、 システム運用 & サポートサービス
<b>資本金</b>	95 百万円
<b>株主</b>	ダイワボウ情報システム株式会社 (100% 出資)
<b>代表者</b>	取締役社長 安永 達哉
<b>社員数</b>	147 名 (2019 年 4 月現在)
<b>URL</b>	<a href="https://www.dsol.co.jp">https://www.dsol.co.jp</a>

ディーアイエスソリューション (DSol) は国内最大級 IT 専門商社 ダイワボウ情報システムのシステムインテグレーション精鋭部隊です。クラウド、ネットワーク、アプリケーション、コミュニケーション、運用保守を提供することでお客様の課題を IT で解決します。

iPhone および iOS は、米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。

©2019 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco, Cisco Systems、および Cisco Systems ロゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における登録商標または商標です。

本書類またはウェブサイトに掲載されているその他の商標はそれぞれの権利者の財産です。

「パートナー」または「partner」という用語の使用は Cisco と他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(1502R)

この資料の記載内容は 2019 年 4 月現在のものです。

この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



シスコシステムズ合同会社

〒 107-6227 東京都港区赤坂 9-7-1 ミッドタウン・タワー  
<http://www.cisco.com/jp>

お問い合わせ先